

令和6年度

地域と学校の連携・協働「絆」体制構築事業

日南市

【本年度重点的に取り組む課題】

- ・学校と地域の課題
- ・学校支援ボランティアの確保・育成

【課題の詳細】

学校支援ボランティアの高齢化や地域の繋がり希薄化によるボランティアの確保・育成が急務となっており、それに伴う教職員の業務負担軽減が課題となっている。また、地域学校協働活動推進員の高齢化も進んでおり、人材の確保・育成も急務となっている。

【課題解決のために本事業で取り組むこと】

学校支援ボランティアを随時募集し、活動してもらうことで地域のつながりに発展し、支援の輪が広がり、児童・生徒も地域に還元することで恒久的なシステムを作り上げる。

【本事業で達成する目標】

地域と学校の協働が進み、地域の教育環境が充実し、地域ボランティアの方も児童たちと触れ合うことで生きがいを感じ、ボランティアの支援がますます増え、教員の業務負担が軽減することにより、地元行事に参加することも増え、地域の力となって還元する。

【目標の達成度を測る指標】

学校支援ボランティアの登録人数

現状の数値（R5 末）	本年度の目標値	本年度の実績値（R6 末）
739 人	750 人	706 人

【目標に対する評価・分析】

高齢者が多く登録いただいておりますが、支援活動が難しくなり、実数が減少しました。実際の学校支援の人手は不足していないため、次年度からは支援延べ人数に指標を変更したい。